

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第6部門第1区分  
 【発行日】平成17年9月8日(2005.9.8)

【公開番号】特開2003-279603(P2003-279603A)  
 【公開日】平成15年10月2日(2003.10.2)  
 【出願番号】特願2002-83004(P2002-83004)  
 【国際特許分類第7版】

G 0 1 R 19/165

H 0 3 K 5/08

【F I】

G 0 1 R 19/165 M

H 0 3 K 5/08 Z

【手続補正書】

【提出日】平成17年3月15日(2005.3.15)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

イネーブル信号を入力し、電圧判定回路で電源電圧を判定した後に入出力制御回路で電圧検出信号を出力してなる電源電圧検出回路であって、前記入出力制御回路は、動作制御部とラッチ回路部とを備え、前記電圧判定回路は、前記電源電圧と判定電圧とを比較した結果を前記ラッチ回路部に出力し、前記ラッチ回路部は、前記動作制御部に前記結果をフィードバックし、前記入出力制御回路で前記電圧判定回路の出力の変化を検出し、前記電圧判定回路を非動作とすることを特徴とする電源電圧検出回路。

【請求項2】

前記電圧判定回路は、判定電圧を決定する定電圧回路と抵抗分割回路と電圧比較回路と電源を遮断するスイッチ回路とを備え、

前記動作制御部からの入力信号がハイレベルで電源電圧が判定電圧よりも高いときは、前記電圧比較回路の出力がハイレベルに変化し、

前記動作制御部からの入力信号がローレベルのときには、前記定電圧回路と前記抵抗分割回路と前記電圧比較回路への電源供給を前記スイッチ回路で停止するとともに、前記電圧比較回路の出力をローレベルに固定してなることを特徴とする請求項1に記載の電源電圧検出回路。

【請求項3】

前記電圧判定回路は、判定電圧を決定する定電圧回路と抵抗分割回路と第一の電圧比較回路と第二の電圧比較回路と電源を遮断するスイッチ回路とを備え、

前記動作制御部からの入力信号がハイレベルで電源電圧が判定電圧よりも高いときは、前記第一の電圧比較回路の出力がハイレベルに変化し、

前記動作制御部からの入力信号がハイレベルで電源電圧が判定電圧よりも低いときは、前記第二の電圧比較回路の出力がハイレベルに変化し、

前記動作制御部からの入力信号がローレベルのときには、前記定電圧回路と前記抵抗分割回路と前記第一の電圧比較回路と前記第二の電圧比較回路への電源供給を前記スイッチ回路で停止するとともに、前記第一の電圧比較回路の出力をローレベルに固定し前記第二の電圧比較回路の出力をローレベルに固定してなることを特徴とする請求項1に記載の電源電圧検出回路。